

# とよはし 市議会だより

TOYOHASHI CITY COUNCIL

平成26年12月定例会



議会図書室(市役所東館7階)



市議会議長室



一般会計予算特別委員会の審査

主な 内容	12月定例会の概要……………	2~3
	議決結果……………	3
	いっばん質問……………	4~10
	請願……………	6
	陳情……………	7
	意見書……………	8
	委員会の動き……………	10
	3月定例会の開催日程……………	12

## ようこそ!! 豊橋市議会へ

No.  
**297**

2015年2月1日発行

豊橋市議会だより編集委員会

〒440-8501 豊橋市今橋町1番地 TEL 51-2920 FAX 55-9020  
<http://www.city.toyohashi.lg.jp/gikai/> gikai-giji@city.toyohashi.lg.jp

# 東三河広域連合設置議案を可決

## — 平成27年4月の事業開始に向けて前進 —

12月定例会は、12月1日から11日までの11日間の会期で開かれました。

今回の定例会では、本会議3日間にわたり14人の議員が一般質問を行いました。

次に、平成26年度一般会計補正予算など予算案3件、職員の給与に関する条例の一部を改正する条例など条例案13件、議決事項中変更など単行案10件、承認1件の合計27件の市長提出議案と、市民等から提出された請願2件、陳情11件について、委員会審査を行いました。最終日の11日には、審査を終了した議案をそれぞれ可決等しました。その後、委員会への付

託を省略した議案1件を可決し、市長から2件の報告を受けました。続いて議会活性化等調査特別委員会について、田中敏一委員長の報告後に、調査終了を議決しました。さらに追加議案1件、議員提出の意見書5件をそれぞれ可決しました。

託を省略した議案1件を可決し、市長から2件の報告を受けました。続いて議会活性化等調査特別委員会について、田中敏一委員長の報告後に、調査終了を議決しました。さらに追加議案1件、議員提出の意見書5件をそれぞれ可決しました。



### 主な議案の概要

#### ▼一般会計補正予算 (一般会計予算特別委員会)

電子自治体推進費として住民情報システム管理運営事業費、県議会議員選挙費として選挙事務費、防犯対策費として防犯カメラ設置費補助金、高齢者社会参加費として支え合いづくりフェアの開催等、農林水産業総務費として農地台帳システム整備事業費、放課後児童対策費として公営児童クラブ運営事業費など合計5777万7000円を補正するものです。

#### ▼総合動植物公園事業 特別会計補正予算 (建設消防委員会)

整備予定であったオランダタン舎について、労務・資材単価の上昇に伴う入札不調を受け、建築設計を再度精査し、整備費として3270万円を補正するものです。

#### ▼介護保険 特別会計補正予算 (福祉教育委員会)

平成27年4月に介護保険制度改正が予定されており、現行の介護保険システムの改修が必要となることから、改修に係る経費として1800万円を補正するものです。

### 会議日程

11月17日	議会運営委員会
21日	議会運営委員会
28日	議会運営委員会
12月1日	本会議(第1日)
2日	本会議(第2日)
3日	本会議(第3日)
4日	総務委員会
5日	福祉教育委員会
5日	環境経済委員会
8日	建設消防委員会
8日	一般会計予算特別委員会
10日	議会運営委員会
11日	本会議(最終日)

▼東三河広域連合の設置

(一般会計予算特別委員会)

豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町及び豊根村に関する事務を処理するため、地方自治法の規定により規約を定め、東三河広域連合を設置するものです。

▼職員の給与に関する条例の一部改正

(総務委員会)

職員の給与の適正化を図るため、人事院勧告を踏まえ、現行条例の一部を改正するものです。

▼学校給食共同調理場条例等の一部改正

(福祉教育委員会)

豊橋市立くすのき特別支援学校を新設するのに伴い、関係条例について所要の改正を図るため、現行条例の一部を改正するものです。

▼大清水まなび交流館条例

(福祉教育委員会)

豊橋市大清水まなび交流館を新設するのに伴い、名称、使用手続等を規定し、関係条例の所要の整備を図るものです。

▼風致地区内における建築等の規制に関する条例

(建設消防委員会)

風致地区内における建築等の規制に係る条例の制定に関する基準を定める政令の一部改正に伴い、風致地区内における建築等の規制について、条例で規定するものです。

▼火災予防条例の一部改正

(建設消防委員会)

大規模な屋外催しの防火管理の実効性を高める罰則を規定するため、現行条例の一部を改正するものです。

▼特定事業の契約締結

(建設消防環境経済委員会連合審査会)

バイオマス資源利活用施設整備・運営事業の実施のため、契約価格147億8497万7482円で、契約期間が平成49年9月30日までの契約を締結するものです。

▼指定管理者の指定

(環境経済委員会)

職業訓練センターを職業訓練法人豊橋共同職業訓練協会に、市営住宅等を中部ガス不動産・

日本管財グループに、指定管理者として指定するものです。

## 全会一致で原案可決等した議案

- ・平成26年度豊橋市一般会計補正予算(第6号)
- ・平成26年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計補正予算(第2号)
- ・平成26年度豊橋市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ・豊橋市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例
- ・豊橋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市学校給食共同調理場条例等の一部を改正する条例
- ・豊橋市大清水まなび交流館条例
- ・豊橋市母子父子福祉手当支給条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市水の展示館条例を廃止する条例
- ・豊橋市営住宅条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市風致地区内における建築等の規制に関する条例
- ・豊橋市火災予防条例の一部を改正する条例
- ・議決事項中変更(平成24年第95号議決 工事請負契約締結(商家「駒屋」改修復原工事))
- ・議決事項中変更(平成25年第87号議決 工事請負契約締結(特別支援学校校舎等建設工事))
- ・議決事項中変更(平成26年第47号議決 工事請負契約締結(前芝中学校屋内運動場・武道場棟建設工事))
- ・財産の処分(石巻平野町地内 土地)
- ・損害賠償の和解及び額の決定
- ・指定管理者の指定(職業訓練センター、市営住宅等)
- ・豊橋市・岡崎市・豊田市小児慢性特定疾病審査会の共同設置
- ・平成26年度豊橋市一般会計補正予算(第7号)
- ・専決処分の承認(平成26年度豊橋市一般会計補正予算(第5号))

## 賛否が分かれた議案

○ 賛成 × 反対

( )は所属議員数	議決結果	会 派 名							
		自民党 (16)	豊隆会 (6)	公明党 (5)	まちフォーラム (5)	とよはし市民会議 (1)	有志会 (1)	紘基会 (1)	日本共産党 (1)
特定事業の契約締結 (豊橋市バイオマス資源利 活用施設整備・運営事業)	可決	○	○	○	○	○	○	×	○
東三河広域連合の設置	可決	○	○	○	○	○	×	○	×

市政全般に対する

# いっぱん質問

14人の議員が、市長に質問しました。

## 三河港の特長を活かす 産業観光について

自由民主党豊橋市議員 山本賢太郎議員



**問** 地域観光の新たな企画として、大人向け、ファミリー向けの工場見学を取り入れた産業観光が全国的に注目されている。この地域の産業・物流の集積地であり、自動車の輸出入が盛んな三河港は本市が持つ地域資源の一つだが、三河港の特長を活かした産業観光について聞きたい。

**答** 三河港では規制緩和により、ナンバープレートの封印代行が行えるようになり、10月には、メルセデス・ベンツ日本株式会社がこの規制緩和を活用して、全国初となる新車整備センターでの納車セレモニーが実現しました。また、同社は納車式や施設見学を行うためのデリバリーコーナーを新設し、東三河の観光と組み合わせた施設見学のツアーを11月より始めています。

一方、東三河広域経済連合会では、トヨタ自動車株式会社田原工場とベンツ新車整備センターの両方を見学できる産業観

光ツアーを11月に企画したところ定員がすぐ埋まるほどの人気でありました。本市としても地域の産業と観光をうまくつなげ、地域全体の魅力を高めていくことが重要な施策と考えています。

また、輸入自動車産業を活用したプロモーション事業の展開については、豊橋地区から陸揚げされる輸入自動車数は21年連続日本一の実績が示すとおり本市が全国に誇れる産業の一つであり、港のにぎわいや地域活性化につながる産業プロモーションの有力なツールになり得ると考えています。

三河港及び周辺地域への集客力の向上に寄与する重要な事業であるため、今後さまざまな面からのサポートを進めながら、広報などを活用したPR活動についても、積極的に展開してまいりたいと考えています。

## 都市計画における 道路整備について

まちフォーラム 深山周三議員



**問** 「利便性の高い道路整備」の要望に対する市民ニーズは高いが、本市の都市計画に関する課題と道路整備への対応について聞きたい。また、第5次総合計画に留意した渋滞対策の取り組みと、交通安全対策において、企業に求める関係者からの意見・要望への対応状況を聞きたい。

**答** 都市計画に関する課題については現在、都市計画道路の見直し検討を進めています。また、過度に自家用車に頼らない交通体系としていくことも課題であり、公共交通機関の利用促進、自転車や歩行者が利用しやすい走行環境づくりが、まちづくりや市民の健康づくりの観点からも必要と考えています。

道路整備の中でも幹線道路整備は、この地域の活力を生かすためにも必要なことだと考えています。また、浜松三ヶ日・豊橋道路は、今年度から国の直轄で調査も始まり、事業化に向

け、調査の促進を国や県に働きかけていきたいと考えています。

渋滞対策の取り組みとして、国・県・市・警察で構成される「三河港エリア渋滞対策推進ワーキング部会」が、平成25年12月に設立され、豊橋東バイパス、蒲郡バイパス整備区間開通後の交通状況を把握し、エリア内渋滞箇所の対策の検討を進めています。

交通安全対策について、本市への交通安全に対する意見・要望は、主に各自治会や、各学校の通学路一斉点検からのものであり、その要望を受け、安全対策を実施しています。企業からは意見交換会などの機会を捉え、要望を受け、現地確認の後、対応しているところですが、

### その他の質問項目

・2016年にスタートする「マイナンバー制度」の導入について

## 駅前大通二丁目地区

### 再開発事業について

とよはし市民会議

渡辺則子議員



**問** 都市計画決定区域1・5へクターのうち狭間児童広場などの市有地等は約6割を占め、図書館との一体整備を求める声がある中、計画では広場の形状変形・面積減少となる。まちなか広場の図面からの印象は、「通路・住宅ビルの内庭的整備」案この市民の声への認識と対応を聞きたい。

民の方々に理解していただけるように努力していきたいと考えています。



市街地再開発事業の対象区域

**答** 当該エリアは、中心市街地のにぎわい創出の拠点となるものと考えており、その中央に位置するまちなか広場がにぎわいの中心的役割を果たすものと考えております。この広場の周辺に魅力的な商業・サービス業の店舗などが配置され、さらに広場でさまざまなイベントが開催されることにより、新たなにぎわいの拠点となると考えていることから、内庭的という認識は持っています。

今後も事業を進めていく中の節目において、できる限りの情報公開を実施することで、市

#### その他の質問項目

- 子ども子育て支援法について
- 「豊橋市快適なまちづくりを推進する条例」について
- 「豊橋市図書館整備構想」について

## 公園を活用した

### 健康づくりについて

公明党豊橋市議団

沢田都史子議員



**問** 健康遊具の設置および利用状況について聞きたい。また、公園を活用した健康づくり事業の展開への認識と対応について聞きたい。

は、利用頻度がやや低いといった状況も見受けられるのが現状です。

**答** 健康遊具には、一般の成人が筋力、瞬発力、リズム感およびバランス力を高められるものから、背伸ばしベンチや足つぼを刺激する健康歩道等のように、高齢者の方々が気楽に利用できるものがあります。その設置については、市民の健康増進に役立てることを目的に、平成8年度から着手しており、現在50か所の公園に142基あります。

利用状況は、牛川遊歩公園などで、ウォーキングと併せて健康づくりが行われるように遊具の配置に回廊性を持たすなど、工夫を凝らすことで多くの方々に利用されています。公園の利用者の声を聞くと、一定の利用がされているものと認識していますが、設置からかなり時間がたった二部の遊具において

ながついていると認識しています。今後も、健康づくりに視点を置いた公園の活用となるよう、関係部局間で話し合いを進めていきます。

#### その他の質問項目

- 国道23号豊橋東バイパス開通後の諸課題について

## 点字・声の市議会だよりのご案内

目の不自由な方のために、市議会だよりの点字本と内容を録音したCD・カセットテープを無料でお渡ししております。

ご希望の方は、議会事務局 議事課までご連絡下さい。

TEL 51-2920 FAX 55-9020

gikai-giji@city.toyohashi.lg.jp



## 野良猫問題と

### 地域猫活動について

まちフォーラム 星野隆輝議員



**問** 野良猫の殺処分ゼロを目指すし、「地域猫不妊去勢手術費補助金」等の諸施策により、地域猫活動を推進するには、市民の理解が不可欠であるが、現状では活動への理解が浸透しているとは言いがたい。今後の地域猫活動に関する普及啓発活動の考えについて聞きたい。

**答** 本市では、猫の飼い主に對する意識向上を図るため、最後まで飼いつける終生飼養、遺棄・虐待の防止、繁殖制限、適正飼養等を広報とよはし、ホームページなどさまざまな媒体を活用して、周知啓発に継続して取り組んできました。

地域猫活動に関する普及啓発については、広報とよはし、ホームページ、地元からの要請に基づく説明会の開催、自治連合会を通じた自治会長への説明などを行ってきましたが、今後はこれらの頻度をふやすとともに、新たにFMラジオ、出前

講座や獣医師会への協力を求めるなど、多角的に取り組んでいきたいと考えています。

#### MEMO

※地域猫不妊去勢手術費補助金

地域猫活動に伴う野良猫の不妊去勢手術の一部を補助するための制度。

※地域猫活動

特定の飼い主がいない野良猫に不妊去勢手術を行い、地域が決めたルールに従って餌のやり方やふん始末などを地域で管理する活動のこと。

「地域猫」の寿命は数年と言われているため、徐々に数が減っていくことになり、結果的に野良猫による被害の減少が期待できると言われている。

#### その他の質問項目

・本市の住宅政策について

## 三河湾の汐川干潟の

### 保全対策について

自由民主党豊橋市議員 鈴木道夫議員



**問** 生物や野鳥など数多く見られ、生き物の宝庫として親しまれる汐川干潟は、県内で確認できる野鳥の約6割がやってくる全国屈指の渡り鳥の飛来地であるなど、本市の豊かな自然環境を代表するシンボリックな拠点、環境学習の場としても貴重な財産であるが、保全対策について聞きたい。

**答** 汐川干潟は、豊橋市と田原市にまたがる渡り鳥の飛来地であるとともに、多様な生物の生息の場です。また、水質の浄化機能を有する場としても、本市の貴重な財産であるため、本市と田原市が行政区域の垣根を越えて、汐川干潟保全基本指針を策定し、これに沿って自然観察会の開催や一斉美化活動など両市で干潟保全に取り組んできました。

また、保全活動には地域の方々と一体となった取り組みと、意識の醸成が重要であることから、今年度新たに地元の章南

中学校を中心に、汐川干潟保全実践プロジェクトと銘打ち、体験型の啓発学習活動を始めました。

このプロジェクトでは、章南中学校生徒による生物調査、掘り起こしやカキ殻の設置による干潟の泥や砂の改善、美化活動など、干潟の健全化に向けた実践活動だけではなく、市が行う小学校への訪問授業、地元住民や地元企業の方々による美化活動、自然観察会の開催など、田原市と連携した保全活動等を行っています。

汐川干潟は、本市の貴重な財産ですので、多くの市民の方々にも関心を持っていただき、地域の方々と一緒に保全部活動を実践していただくよう、出前講座などの啓発活動も行いながら広く参画をお願ひしたいと考えています。

#### その他の質問項目

・中核市長会の活動を通じた本市の課題と対応について

請 願	議 決 結 果
○ 放課後児童健全育成事業(学童保育)充実を求める請願	趣旨採択
○ まちなか図書館に関する請願	不採択

#### \*趣旨採択とは

請願の願意は十分に理解できるが、財政状況等から願意を実現することが困難と判断される場合、「趣旨には賛成」という意味で議決するもの。

## 健康長寿のまちづくりの

### 考え方について

自由民主党豊橋市議員

近藤喜典議員



**問** 健康長寿のまちづくりに向けた現状の取り組み、健康増進を踏まえたスポーツ事業の現状と課題について、また、民間のノウハウを活用した健康長寿のまちづくりの今後の展開について聞きたい。

**答** 生活習慣病の予防を最重要

点に、講演会や出前講座などの健康教育をはじめ、食生活に関心を持っていただくための外食栄養成分表示など、種々の取り組みを行ってきました。小学校区単位で、ヘルスポランティアの養成や種々の健康に関連したイベントなどを行う健康のまちづくり事業を実施してきましたが、地域での継続的なキーパーソンの確保が難しく、全庁的な広がりには至りませんでした。

スポーツ事業については、ラジオ体操やウォーキング大会をはじめ、ウエルネス、スポーツフェスタなど、市民参加型の事業を幅広く展開しており、子どもから

高齢者まで、年齢や生活様式を問わず実践できるスポーツの普及に努めているところです。

また、新たに生活習慣病予防を目的に、ストレッチ、筋力トレーニングなど、専門の指導者による健康増進教室も開催しています。

しかし、スポーツに関心のない市民の割合は依然高いことから、こうした市民をいかにスポーツにいきない、日々の生活の中にスポーツを根づかせていくのが課題です。

今後は、健康づくりの成果を評価し、更なる事業の展開に結び付けるため、データの分析や可視化とともに、民間の先駆的な健康づくりの手法を取り入れるなど、民間のノウハウの活用を検討していきたいと考えています。

#### その他の質問項目

・地方創生への広域的な対応について

## 健康長寿都市の

### まちづくりについて

自由民主党豊橋市議員

伊藤篤哉議員



**問** 超高齢・人口減少によって生じる社会課題を、自治体自らが克服するために、「健幸」をまちづくりの基本とし、最新の科学技術等に基づく持続可能な新しい都市モデルである健康長寿都市スマートウエルネスシティの基本理念への認識と、首長研究会への加盟について聞きたい。

**答** 現在、全国の各自治体

では、少子高齢化、社会保障費の増加といった課題を抱える中で、市民の健康づくりから、安心して暮らせ、活力あるまちづくりを目指す積極的な取り組みが進められています。

本市においても、健診や疾病予防を中心とした公衆衛生の取り組みに加え、多くの市民が健康に関心を持ち、運動する楽しさを伝える健康づくり事業に積極的に取り組んでいます。

こうした中で、一人一人が健康で生きがいを持ち、安全・安心で豊かな生活を営むため、

「健幸」を目指すスマートウエルネスの基本理念は、本市の取り組みに合致するものと認識しています。

スマートウエルネスシティ首長研究会への加盟については、この研究会は「健幸」をこれからのまちづくりの施策の中核として、少子高齢化・人口減少社会によって生じるさまざまな課題を克服するために、先進的な都市が連携して、健康から始まるまちづくり施策の研究や、情報の共有を進めています。こうしたことは、市民一人一人の健康から、地域のコミュニティの活性化等につながる「健康なまちづくり」を進める本市の今後の施策の展開にも参考となるものであるため、研究会の参加について、検討していきたいと考えています。

#### その他の質問項目

・新年度の予算編成について  
・本市の地方創生対策について

### 陳 情

- ◆ 私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために、市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情
- ◆ 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情
- ◆ 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情
- ◆ 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情
- ◆ 保育料軽減等に関する陳情
- ◆ 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情
- ◆ 介護従事者の処遇改善を求める陳情
- ◆ 愛知県看護職員15万人体制などの実現を求める陳情
- ◆ 豊橋田原ごみ処理施設整備事業に係る計画段階環境配慮書・都市計画構想段階評価書についての意見募集公表の即時撤回に関する陳情
- ◆ 豊橋市子ども条例(仮称)制定に関する陳情
- ◆ 子ども子育て支援に関する陳情

## 発達障害児童生徒への

### 人的支援について

まちフォーラム 廣田 勉議員



**問** 増加傾向にある発達障害児童生徒への人的支援に対して、現状において教育現場が必要とする人員に対応できているか懸念されるところであり、このことは教職員の負担等にも大きくかわかる。教育現場の実情をどのように把握し、見えてきた課題をどのように捉えているのか聞きたい。

い、情緒の安定を図ったり、学習への取り組みをサポートするなど、落ち着いた学級づくりに向けて取り組んでいます。

しかしながら、人的支援が必要な子どもが年々増加する状況の中で、配置を希望する全ての学校への配置までには至っておらず、年度途中に緊急性のある学校に発達障害支援員の配置替えをしたり、小1対応支援員からの任用替えをするなどの弾力的な運用によりしているのが実情です。そのため、支援員の未配置校では、学級担任ではない教頭、教務主任、校務主任などが支援員の役割を担い、指導・支援をしているため、学校運営に支障を来している学校もあり、人的支援の充実には喫緊の課題であると考えています。

**答** 本市においては、今年度6月の調査によると通常学級において約4.9%に当たる1578名の児童生徒が特別な支援を必要とするとの報告を受けており、今後についても更に増加していくものと想定されます。発達障害のある子どもものの障害の種類や程度はさまざまであり、担任教師が指導に苦慮し、本来の学級機能に支障を来すような状況も生まれてきています。

こうした中で、本市では発達障害支援員を34人配置し、発達障害のある子どもに寄り添

#### その他の質問項目

・総合動植物公園「のんほいパーク」100万人プロジェクトの取り組みと課題について

## 東三河のジオパークの

### 取り組みについて

豊隆会 小原昌子議員



**問** 東三河のジオパーク認定に向け、平成25年度から新たに組み込まれている東三河のジオパーク構想の基本的な考え方について、また、東三河のジオパークの実現に向けた今後の構想の位置づけについて聞きたい。

災害意識の醸成につながるものと考えています。

東三河エリアには80を超えるジオサイトが存在しており、それらを地域の共通資源として活用し、地域内外から足を運んでいただける魅力的な観光資源として、また、教育・文化振興への貢献役として、さらには地域の魅力と付加価値を創造・発展させ地域全体の振興に寄与できるように、愛知県における東三河ビジョン協議会の中で、平成27年度から平成29年度までの3年間、地域が連携して取り組む事業の一つとして、「東三河ジオパーク構想の推進」を取り上げ、愛知県を含めた東三河全体の振興・ビジョンとして位置づけるものと受け止めています。

**答** 東三河は、学術的に貴重な地質や地形、美しい景観と豊かな自然環境に恵まれ、天然記念物や自然公園の指定地の多さやその面積は、県下でも傑出した地域です。東三河のジオパーク構想は、こうした東三河地域に数多く存在する特異な地形、地質遺産を保全しながら観光資源としても活用するもので、ジオパークとして認定されることにより、東三河地域全体の観光資源としての利用促進や過疎化対策にも貢献できるとともに、報道でも取り上げられる機会が増し、全国的な知名度アップも期待できるプロモーション活動となり、自然環境の保全や環境学習、防

#### その他の質問項目

・新年度予算編成に対する取り組みと考え方について

次の意見書を可決し、国会や関係行政庁へ提出しました。

- ◆ 浜松三ヶ日・豊橋道路の早期実現を求める意見書
- ◆ 看護職員の確保対策の充実についての意見書
- ◆ 地域包括ケアシステム構築のため地域の実情に応じた支援を求める意見書
- ◆ 地域の中小企業振興策を求める意見書
- ◆ 米の需給・価格安定対策及び需要拡大を求める意見書

意見書とは

法律に基づき、市の公益に関する事柄について、議決し、豊橋市議会として意見、要望を国会や関係行政庁へ提出するものです。

## 台風・集中豪雨の

### 避難の考え方について

自由民主党豊橋市議員

渡辺 誠議員



問 台風・集中豪雨における

避難の考え方について聞きたい。また、災害弱者となり得る高齢者などは、避難が困難な場合も考えられるが、居住地近くの集会所を地域の避難所として活用するために、市としての援助を含め、どのように考えているか聞きたい。

した。

また、集会所を地域の避難所として活用することについては、現在、市が把握している集会所は約300か所あり、そのうち昭和56年以前に建設された木造の集会所は約3分の1で、その多くは、耐震対策などの課題を抱えています。一定の避難機能を有するには、建築物としての安全性の確保が必要となりますが、集会所ごとに立地条件や築年数、構造等が異なるため、まずは地域において、実情に応じた対応をしてもう必要があります。また、市の支援としては、建設または取得に係るものとして地域集会所建設費補助金、耐震改修に係るものとして地域集会所(木造)耐震改修費補助金がありますが、集会所の安全確保等は既存制度で対応していきたいと考えています。

答 避難時の判断基準をわかりやすく設定した「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」が、本年4月に国から示されました。ポイントは3点あり、1点目は、家屋内にとどまって2階などへの垂直避難により、安全を確保することも避難行動の一つと位置づけたこと、2点目は、避難勧告等は空振りを恐れずに早めに発令することを中心としたこと、3点目は、災害の事象ごとに判断の基準を具体的に明示していることです。本市でも、先般の台風18・19号では、この新たな考え方を踏まえた対応を行いま

## 本市のPFIによる

### 事業者選定について

統基会

寺本泰之議員



問 バイオマス資源利活用施設整備・運営事業の事業費は148億円だが、選定に至る情報がほとんど公開されていない。要項で情報公開請求者へ提案書を公開することがあるとしている自治体もある中、豊橋市では記されていないが、提案書の情報公開請求があった場合の見解を聞きたい。

答 応募した業者の提案書に対する情報公開請求があった場合の本市の見解については、提出された応募書類の中には、個人情報や企業のノウハウなど非公開とすべき情報が含まれています。

このような情報を含んだ書類の公開については、情報公開制度に基づき、公開できる部分と公開できない部分を、情報ごとに詳細を確認した上で判断していく必要があると考えています。



バイオマス資源利活用施設イメージ

## ホームページのご案内

本号で取り上げた12月定例会の一般質問や委員会での議案審査など、会議内容は平成27年3月から閲覧できます。

豊橋市議会ホームページから、本会議、常任委員会、特別委員会の会議録を読むことができます。

- ・本会議 平成7年5月～
- ・各委員会 平成11年5月～

※一般質問の録画中継  は平成23年6月分からご覧いただけます。

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/gikai/>

市議会ホームページは  
こちらから



その他の質問項目  
・本市退職者の再就職先について

## ネットトラブルへの

### 対応について

公明党豊橋市議員 鈴木義則議員



**問** 昨今、携帯電話やスマートフォン  
の普及により、さまざま  
なトラブルや事件が発生  
している。インターネットの  
光と影、有用性と危険性につ  
いて家庭や地域を含めた情報  
モラル教育の更なる充実が求  
められることから、ネットト  
ラブルから児童生徒を守るた  
めの対応について聞きたい。

**答** 現在、多くの子どもたちが  
情報端末を所有しており、子  
どもの世界で頻発するトラブ  
ルが大きな社会問題となってい  
ます。本市においても、市長を会  
長とする青少年問題協議会の  
議題として、この問題を昨年度  
から取り上げ、関係機関との協  
議を重ねてきています。協議会  
の中では、警察が行っているネッ  
ト・パトロールのような事案への対  
処という側面と、未然防止の側  
面からの対応が必要であるとい  
う共通認識を持っています。

ネットトラブルは、大人の目には  
触れないところで大人たちが

経験したことのない世界が繰り  
広げられているだけに、その対  
応には大変難しいものがありま  
す。関係機関がネットワークを  
つくって対処するだけでなく、  
子ども自身がネット社会の闇の  
部分の危険性を理解し、自ら  
危険を回避する情報モラル教  
育に力を入れていくことが重  
要であると考えています。あわ  
せて、情報端末の購入や端末の  
操作の多くが家庭で行われる  
ことから、保護者の理解、協  
力が不可欠です。

こうしたことから、教育委員  
会、校長会、PTA連絡協議会  
の三者でスマートフォン等の利  
用ガイドラインを作成し、市内  
全家庭に配布・啓発をしている  
ところです。

その他の質問項目  
・来年度予算編成の基本的な考え方  
について

## 総合動植物公園の

### 現状と課題について

公明党豊橋市議員 宮澤佐知子議員



**問** 本年11月に雄のキリンが  
総合動植物公園にやってきた  
が、キリンおよびゴマファザ  
ラシの導入状況について聞き  
たい。また、遊園地へのファ  
ミリーや高齢者でも楽しめる  
新たな遊具の導入状況、およ  
び「のんほい鉄道」の進ちょ  
く状況と今後の見通しについ  
て聞きたい。

**答** キリンについては、11月25  
日に雄1頭が京都市動物園か  
ら搬入され、雌1頭も来年3月  
中旬に多摩動物公園から搬入  
を予定しています。ゴマファザ  
ラシについては、新しい施設を年内  
に完成させ、平成27年1月初旬  
に雌1頭を鳥羽水族館から、ま  
た下旬には雄1頭を旭山動物  
園から搬入する予定です。

遊園地の新たな遊具の導入  
状況については、2月末までに水  
を利用した消防車型遊具を、3  
月にはキッズコースターを設置す  
ることとしており、家族みんな  
が1日たっぷり満喫できる環

境整備を進めていきたいと思っ  
ています。

「のんほい鉄道」については、広  
大な園内を移動する補助的役  
割とともに、子どもたちが楽し  
むことのできる魅力的な遊具の  
一つとして整備を予定していま  
す。今年度中に地形の高低差、  
振動・騒音の発生状況などを考  
慮したコースレイアウトの複数検  
討や車両の駆動方式の選定な  
ど、整備に際しての基本フレーム  
をまとめていきます。



ほいくんのんちゃん

その他の質問項目  
・認知症に関する新たな戦略の策定  
についての本市の認識と今後の取り  
組みについて  
・学校の防災教育について

## 委員会の動き

東三河広域連合  
調査特別委員会

東三河広域連合(仮称)について  
(10月17日)

議会活性化等  
調査特別委員会

慣例、先例、申し合わせの明確化  
について  
(10月23日)

環境経済委員会

中心市街地再開発におけるま  
ちなか図書館(仮称)整備の考え方  
について  
(11月14日)

福祉教育委員会

第6期豊橋市高齢者福祉・介護  
保険事業計画 中間報告  
(11月18日)

豊橋市子ども子育て支援事業計  
画及び豊橋市次世代育成支援行  
動計画「子ども子育て応援プラ  
ン」(案)について  
豊橋市立くすのき特別支援学校  
概要(案)  
(12月19日)

総務委員会

社会保障・税番号制度の概要と本  
市の取組状況について  
(12月19日)

# 豊橋市議会を数字で見よう!!



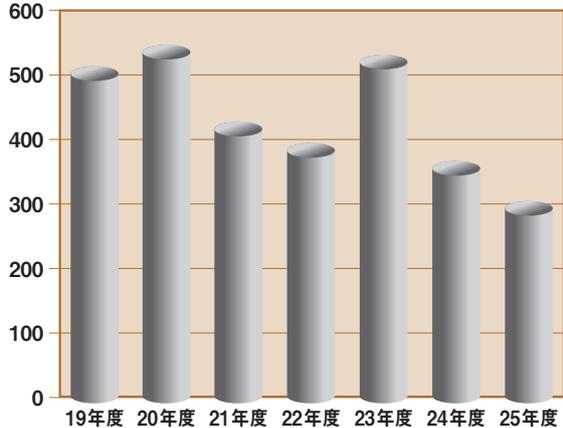
## Q1 どのくらいの方が市議会の会議を見に来ているの？

市議会で開催される本会議や委員会は、どなたでも傍聴(会議を直接見聞き)することができます。

右のグラフは、年度ごとの本会議傍聴者の推移を表しています。平成25年度の傍聴者は、295名と減少傾向になっており、多いときの半分程度まで減っています。

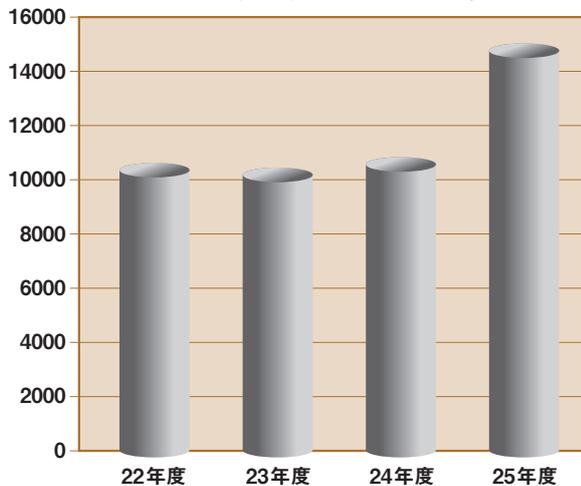
ケーブルテレビやインターネットでも、一般質問の様子を放送していますが、生で議会の議論の様子を見ていただくと、テレビ等とは違った緊張感を体験できます。簡単な手続きで傍聴できますので、ぜひお越しください。

■本会議傍聴者数の推移



## Q2 本会議や委員会の内容を知ることができるの？

■会議録検索システム閲覧件数



本会議等での議論の内容を知りたい場合は、本会議や委員会の記録(会議録)をインターネットで見ることができます。

左のグラフは、インターネットでの会議録の閲覧件数を表しています。平成25年度は、検索システムのリニューアルの影響で例年と比べて大幅に増えていますが、毎年概ね10,000件程度が閲覧されています。

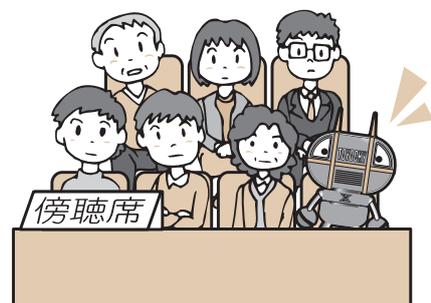
なかなか傍聴に来られない場合は、関心のあるところだけでも会議録を読んでみると、議会に興味を持つきっかけになると思います。

一度、豊橋市議会のホームページからご覧になってみてください。詳細は9ページ下段「ホームページのご案内」をご参照ください。

## 市議会を傍聴してみませんか

- 受付場所 本会議…西館8階 議場受付  
委員会…東館7階 議会事務局受付
- 手続き 傍聴受付票に住所と氏名を記入

12月定例会では延べ37の方が本会議を傍聴されました。  
次の3月定例会開催日程(予定)は12ページのとおりです。



# 豊橋市・湖西市・田原市議会合同勉強会

## — 道路整備について勉強会を実施 —

11月19日に豊橋市役所の講堂で、議員・関係職員100名以上が参加し、豊橋市、湖西市及び田原市の共通の最重要課題である浜松三ヶ日・豊橋道路を軸とした道路整備についての勉強会を初めて開催しました。

### 演 題

#### 「道路に関する最近の話題」

中部地方整備局道路部道路調査官 松居茂久氏

#### 「三遠地域連携支援調査について」

愛知県建設部技監 市川育夫氏



## 3月定例会の開催日程(予定)

会期:3月2日(月)～27日(金)

請願・陳情の締切は  
3月2日(月)17時

質問項目のHP掲載日は  
3月6日(金)

 はケーブルテレビ、  
インターネット中継日

日程は変更になる場合  
もありますので、傍聴の  
際には議会事務局  
(51-2920)までお問い  
合わせください。

3月 2日(月)	13時	 本会議(予算大綱説明など)	議場(西館8階)
9日(月)	10時	 〃 (代表質問など)	〃
10日(火)	〃	 〃 (一般質問など)	〃
11日(水)	〃	 〃 (質問者が10人以上の場合)	〃
12日(木)	10時	予算特別委員会(補正予算審査など)	第1委員会室(西館7階)
13日(金)	10時	本会議(補正予算議決など) 予算特別委員会(新年度予算審査など)	議場(西館8階) 第1委員会室(西館7階)
16日(月)	10時	予算特別委員会(新年度予算審査など)	第1委員会室(西館7階)
17日(火)	〃	〃	〃
19日(木)	〃	〃	〃
20日(金)	〃	〃	〃
23日(月)	〃	〃	〃
24日(火)	〃	〃	〃
25日(水)	10時	常任委員会(請願審査がある場合)	第2委員会室(西館7階)
27日(金)	13時	本会議(新年度予算議決など)	議場(西館8階)

※本会議を含め全ての会議が傍聴できます

### 編集後記

12月定例会が無事に閉会し、市議会だよりを発行するに当たり、平成26年を振り返ると、多くの風水害が発生した年ではないかと思えます。豊橋市議会においても「大規模災害時における市議会及び市議会議員の行動指針(仮称)」の策定を計画しています。

この「市議会だより」が、市民の皆様にとっても身近な情報発信ツールの一つであることを認識し、これからも、より充実した市議会だよりの在り方を模索しながら、よりわかりやすく、読みやすい内容となるよう紙面づくりに努めてまいります。

そのためには、一人でも多くの皆様とのキャッチボールが必要と考えています。皆様の声をより良い市議会だよりづくりに反映して参りますので、皆様の声をぜひお聞かせください。

#### 編集委員会委員

杉浦正和  
牧野英敏  
市原享吾  
尾林伸治  
星野隆輝

■ご意見・ご感想はこちらへ  
gikai-giji@city.toyohashi.lg.jp



古紙配合率80%再生紙を使用しています